

恒例 新年餅つき山行
景信山

実施日 2017年1月15日(日)

天候 晴

リーダー 一柳 昭

サブリーダー 中村友子、石原勝正

参加者 若村貴世子、若村勝昭、一柳昭、
福島政幸、涌井良明、白石恵美子、
安田三恵子、石附智江、渋谷賢寿、
渋谷京子、遠井謙策、中村友子、
伊藤久雄、石原勝正、宇野輝代、
徳山敬子、白石佐恵、児玉章、
宮崎敏男、阿部一郎、ゲスト石井敦子 計21名

費用 高尾駅→小仏BS 220円

タイム 高尾駅(9:00~9:12)小仏BS(9:37~9:42)小仏峠(10:30~10:35)景信山(11:05~13:05)小仏峠(13:27~13:34)小仏BS(14:08~14:10)高尾駅(14:35)

・本隊

高尾駅北口のバス停は長蛇の列でしたので早く来た人達からバスに乗り小仏へ。最終組が小仏バス停に着き挨拶の後、食材などを男性陣に分担して持ってもらい出発した。



歩き馴れた林道、登山道を登り、途中の小仏峠で一服してから一気に景信山まで歩いたので予定より早く

着きました。餡、きな粉、大根おろし等の準備をし、持ち寄りの漬物などを食べながら、景信小屋にお願いしたもち米が蒸かし上がりを待ちました。

餅つきが始まり皆さんが見事なさばきで餅をついてくれました。みんなワイワイやっているうちにつき上がり、餡、きな粉、大根おろしと各自の好みで食べ始め



3升の餅が売り切れしました。二臼めの2升もつきたては美味しいと食べ始め、きれいに食べ尽くしました。

きれいに食べ尽くしました。



今年も歩き足りない人達のために中村友子さんをリーダーに縦走組が先に出発し高尾山へ。残り組は来た道に戻り小仏バス停でバスに乗り高尾駅まで出て解散しました。二次会は例年のおり「多香美」に三々五々集まり盛り上がりました。

・高尾山回り班

毎年餅つきの後の腹ごなし山行、高尾山口まで歩くことも恒例になってきた。

今年の冷え込みはここにきてかなり堪えるものがあった。しかし、その寒さが餅つきを始めて以来大きなプレゼントを作り出す事となっていた。

高尾城山の巻道をカメラ持参の数名が登って来た。「シモバシラありました？」の問い掛けに「曲がった所に沢山」。行ってみるとそこにはティッシュペーパーをまき散らした様に日陰にまだしっかりと氷の花が沢山咲いていた。初めて見る者もあり、何ショットもカメラに収めた。中々見る事が出来ない見事なシモバシラでした。しばらくはあちらにもこちらにもと大騒ぎ。一丁平迄所々にあるシモバシラを探しつつ下り、更にモミジ台巻道でも鑑賞した。



高額トイレより吊り橋コースに向かい、浄心門から上級者コース(?)と書かれている病院脇に出るコースで高尾山口駅。十分に腹ごなしは出来た。

さて来年はお目に掛る事が出来るでしょうか? 必見あります。

(記・一柳 昭、中村友子)

(写真提供・涌井良明/伊藤久雄)